

2020年8月17日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

責任投資原則(PRI) 2020年次評価について

～「戦略とガバナンス」での最上位評価獲得は7年連続～

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、国連がサポートする責任投資原則(PRI)による2020年の評価報告書(アセスメントレポート)において、全社的なESG運用体制を評価する項目である「戦略とガバナンス」、およびインハウス運用に関するすべての項目にて最上位評価である「A+」を獲得しました。「戦略とガバナンス」に関して、日興アセットが最上位評価を獲得するのは7年連続です。

PRI 2020年アセスメントレポートにおける評価

評価モジュール		評価結果※	中央値
戦略とガバナンス	Strategy & Governance	A+ (→)	A
上場株式 – ESG課題の組み込み	Listed Equity – Incorporation	A+ (→)	A
スクリーニング	Screening	A+ (→)	
組み入れ	Integration	A+ (→)	
上場株式 – アクティブオーナーシップ	Listed Equity – Active Ownership	A+ (→)	B
エンゲージメント	Engagement	A+ (→)	
議決権行使	Proxy Voting	A+ (→)	
債券 – 国債等	Fixed Income – SSA	A+ (→)	B
社債 – 金融	Fixed Income – Corporate Financial	A+ (→)	B
社債 – 非金融	Fixed Income – Corporate Non Financial	A+ (→)	B

※カッコ内の矢印は前年との比較を表す。

責任投資原則(PRI)は2006年4月に、国連が環境(E:Environmental)、社会(S:Social)、企業統治(G:Corporate Governance)における諸課題を投資の意思決定プロセスに反映させることを提唱した原則です。日興アセットは2007年10月に同原則に賛同、署名しました。

PRIの年次評価は、PRI事務局がPRIに署名する機関投資家を対象に責任投資の実施状況等を実評価したものです。評価結果は6段階(A+、A、B、C、D、E)で付与され、「A+」が最高評価となっています。

日興アセットは引き続き、フィデューシャリー・ESG原則の精神に立脚した行動と創意工夫による改善を通じて、お客様のニーズに沿った質の高い投資ソリューションをご提供してまいります。

以上

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

〈お申込時、ご換金時にご負担いただく費用〉

購入時手数料 上限4.4%(税抜4.0%)

換金手数料 上限1.1%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限0.6%

〈信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用〉

信託報酬(年率) 上限3.045%(税抜2.95%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した販売用資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券(外貨建証券には為替変動リスクもあります)を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

■ご負担いただく手数料等について

●投資顧問報酬等

投資顧問契約及び投資一任契約の対価として、投資資産残高(投資資金額が5億円以上であることが前提)に対して年率3.3%(税抜3.0%)を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

●その他費用

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。

投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等に際しての手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

[ご注意]

- ※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- ※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

60年に及ぶ実績を誇り、約30の国・地域から集まる人材を世界11カ国・地域に擁して、約200名^{*}の運用プロフェッショナルが約22.1兆円^{**}の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計400社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2020年3月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会